

資料提供	
令和2年3月30日	
担当課 (担当者)	県立博物館 学芸課 (清末 幸久)
電話	0857-26-8044

自然常設展示小コーナー「オオイヌノフグリの仲間」を展示します

鳥取県立博物館では、このたび展示替えを行い、下記のとおり展示します。取材をよろしくお願いたします。

記

1 展示テーマ 「オオイヌノフグリの仲間」

2 展示趣旨

オオイヌノフグリ（写真）は春先に道ばたやあぜ道などでコバルトブルーの花を咲かせる雑草です。名前は知らなくとも、道ばたで咲く姿を一度はみかけたことがあると思います。

オオイヌノフグリの仲間（オオバコ科クワガタソウ属の植物）は国内では約60種類が知られています。このコーナーでは、鳥取県内で見られる代表的な10種類をレプリカや標本、写真で紹介します。

都市部でも見られるありふれた雑草から、絶滅が心配される種まで、多様なオオイヌノフグリの仲間をご覧ください。



オオイヌノフグリ

3 展示期間

令和2年3月31日（火）から令和2年8月7日（金）まで

4 展示場所

自然常設展示室 小コーナー

5 展示構成

オオイヌノフグリ〔名前を知らなくても見たことがあるおなじみの植物。〕

イヌノフグリ〔畑の畦などに生育。〕

タチイヌノフグリ〔石の隙間などに生育。〕

フラサバソウ〔畑や道ばたに生育。〕

ムシクサ〔田んぼやあぜ道などの湿った場所に生育。〕

サンインクワガタ〔山陰地方に特有。絶滅危惧種の内その他重要種。〕

ダイセンクワガタ〔大山稜線部の代表種。絶滅危惧種の内その他重要種。〕

トウテイラン〔鳥取県内では湯梨浜町のみで生育。絶滅危惧Ⅱ類。〕

オオカワジシャ〔湖沼の岸边などに生育。外来生物法の特定外来種。〕

カワジシャ〔水田用水路などに生育。準絶滅危惧種。〕